

札幌文化芸術交流センター | SCARTS 開館記念

堀尾幸男 SCAR ARTS 舞台美術展 Diffused Reflection 乱巫毒

2018年

10月7日(日) — 10月10日(水)

10月16日(火) — 10月28日(日)

10月11日(木) — 10月15日(月)は休催

開催時間 9時〜21時

10月7日(日)は11時から

10月10日(水)、28日(日)は18時まで

入場無料

SCARTS コート

札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ1階



展覧会特設ページ

札幌市民交流プラザHP内に特設ページを設置！
最新情報は、こちらからご確認ください



トークイベント

10月16日(火) 19時～20時30分

会場：SCARTS スタジオ (札幌市民交流プラザ2階)

出演：堀尾幸男 (舞台美術家)

聞き手：愛海夏子 (シークレット歌劇團0931主宰)

定員：70名 (事前申込制／入場無料)

対象：どなたでも

応募方法：9月18日(火)10時から受付開始

①氏名 ②連絡先(電話番号) ③参加人数 をお電話、
もしくはメールで申し込みください。定員に達し次第締め切ります。

Mail: talk.horio@sapporo-community-plaza.jp

TEL: 011-271-1955 (平日9時～17時)

ワークショップイベント

「かみのげきじょう」

10月7日(日)・8日(祝・月) 11時～16時

こどものためのぶたいびじゅつワークショップ。
いろいろな色やふしぎな紙を使って造形あそびをしてみましょう！

会場：SCARTS スタジオ (札幌市民交流プラザ2階)

講師：長峰麻貴 (舞台美術家)

講師補佐：仲村祐妃子 (日本舞台美術家協会員) 大野洋平 (現代美術家)

対象：未就学児 (5歳未満は保護者の同伴をお願いします)・小学生

1. ふしぎなぼうし

大きな紙やカラフルな紙、カッティングシート、丸シールなどを使って
「かみのげきじょう」のふしぎな住人やいきものの帽子をつくります。

①11時30分～12時30分 ②13時30分～14時30分 ③15時～16時
各回定員8名 当日受付
各回開始30分前から会場にて受付開始(先着順)

2. よめない本

様々な色や素材の紙をきりぬいたり、貼り合わせたりして文字のない
絵本をつくります。

①11時30分～12時30分 ②13時30分～14時30分 ③15時～16時
各回定員8名 当日受付
各回開始30分前から会場にて受付開始(先着順)

3. かみの空間あそび

ワークショップスペースに配置されたふしぎな紙の空間(セット)に住む
いきものや風景を自由に描いて、すてきな世界をつくってみましょう。
時間ごとに空間のテーマが変わります。

11時～16時 受付不要
直接会場までお越しください。会場の状況によってはお待ちいただくことも
ありますのでご了承ください。

企画協力：日本舞台美術家協会



その他の関連イベントの詳細につきましては、特設HPにてご確認ください。

札幌文化芸術交流センター SCARTSの開館を記念して、オペラ、演劇、歌舞伎、ミュージカル、落語など多彩なジャンルの公演を手掛ける日本を代表する舞台美術家 堀尾幸男の展覧会を開催します。

実際の公演で使用された大道具を活用した展示空間には、「夜会Vol.5」(中島みゆき/1993)、第40回伊藤熹朔賞を受賞した「エッグ」(野田秀樹/2012)、スタッフとして初めて読売演劇大賞 大賞に輝いた「逆鱗」(野田秀樹/2016)「遠野物語」(前川知大/2016)のほか、日本初となる客席が360度回転する円形劇場で行われた「髑髏城の七人」シリーズ(いのうえひでのり/2017)や「PARAMUSHIR ～信じ続けた士魂の旗を掲げて」(TEAM NACS/2018)などの最新作の模型も展示予定です。

模型以外にも、公演に関連する小道具、脚本、図面、舞台写真などもあわせて展示します。



NODA・MAP 第1回公演「キル」(演出：野田秀樹／1994)

I 多彩なジャンルの展示作品

オペラ、演劇、歌舞伎、落語、浄瑠璃、映画と、これまで携わってきた
600を超える多彩なジャンルの作品から、厳選した28作品を展示します。

II ギミックが組み込まれた動く模型

「さまよえるオランダ人」など、演出上の動きを想定したギミック(しかけ)が
組み込まれた模型も展示。実際に展示会場内で動きます。



劇団☆新感線 RX 五右衛門ロック (演出：いのうえひでのり／2008)

III 豊富な創作エピソード

演出家、作家との共同作業、アイデアを具現化する過程など、
数多くの公演に携わってきた人物ならではの目線から、作品を紹介します。

IV 圧倒的な展示空間

実際に劇団☆新感線「髑髏城の七人(season花)」のセットに使用された
ミラーや、展示空間に突如現れる焚き火など、実際の舞台上で使用された
ものを活用して展示空間をつくります。



彦馬がゆく (演出：三谷幸喜／2002)

舞台美術の世界への誘い



堀尾幸男

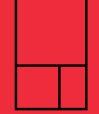
舞台美術家 (セノグラファー)

1946年生まれ。広島県出身。1969年、ドイツに留学し、ヴィリー・シュミット教授に師事。

1981年より小道具などの造形美術の制作を手掛ける。1983年オペラ「ルチア」、
「マリア・ストゥアルダ」の美術を担当。以来、さまざまな舞台美術デザインに携わる。
中島みゆき「夜会」、野田秀樹「THE BEE」「足跡姫」「桜の森の満開の下」、
蛭川幸雄「リア王」、いのうえひでのり「朧の森に棲む鬼」「五右衛門ロック」
「髑髏城の七人」、三谷幸喜「コンフィダント・絆」、新国立劇場「蝶々夫人」、
「マクベス」、「さまよえるオランダ人」、「魔弾の射手」ほか。

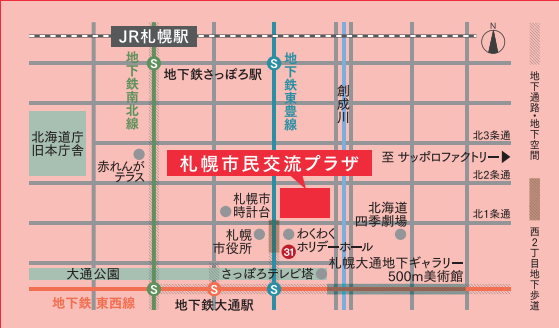
第24回読売演劇大賞 グランプリ受賞。

札幌市民交流プラザ



札幌市民交流プラザ
SAPPORO COMMUNITY PLAZA

2018年10月7日、北1条西1丁目にオープンする札幌市民交流プラザは、北海道初の多面舞台を備え、オペラ、バレエ、ミュージカル等にも対応する客席数2,302席の「札幌文化芸術劇場 hitaru(ヒタル)」、「ひと・もの・こと」をつなぎ、札幌の文化芸術を支え育む「札幌文化芸術交流センター SCARTS(スカーツ)」、仕事やくらしに役立つ情報や札幌・北海道の魅力に関する情報を提供する「札幌市図書・情報館」の3施設からなる複合文化施設です。



交通のご案内

札幌市営地下鉄東西線、南北線、東豊線「大通駅」31番出口から徒歩約2分
※さっぽろ地下街オーロラタウンから西2丁目地下歩道直結予定

住所

〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目

電話番号

011-271-1000 (札幌市民交流プラザ代表番号)

011-271-1955 (札幌文化芸術交流センター SCARTS) (平日9時～17時)

札幌市民交流プラザ 検索



SNSにて最新情報更新中!

主催：札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)
後援：北海道 札幌市 札幌市教育委員会 beyond2020プログラム 北海道みらい事業
協力：HORIO 工房

